

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。
<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年5月27日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	非常用ガス処理系サンプリングラックのヒータ回路が設定値になってもヒーターが動作しないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
2	3号機	制御棒駆動機構ポンプのテストバイパス止め弁にシートパスを確認した。当該弁を修理。	
3	5号機	復水脱塩装置陽イオン樹脂再生塔水位スイッチの誤動作を確認した。当該スイッチを修理。	
4	5号機	原子炉再循環系電動機・発電機セット室区域給気処理装置内冷却コイル用ドレン受けに腐食を確認した。当該ドレン受けを修理。	
5	5号機	非放射性スチームドレン移送系収集タンク(A)の液位指示が一時的に低下したことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
6	6号機	原子炉区域、タービン区域の給気処理装置排水口配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	